

令和2年度

ニホンザル管理事業実施計画書(市町村実施分)

白石市	1 ページ
角田市	2 ページ
蔵王町	3 ページ
七ヶ宿町	4 ページ
川崎町	5 ページ
丸森町	6 ページ
仙台市	7 ページ
山元町	8 ページ
加美町	9 ページ

令和2年7月

宮城県環境生活部自然保護課



白石市  
令和2年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

	R1計画	R2計画	備考
<b>1 被害軽減目標</b>			農山漁村なりわい課へ提出の鳥獣被害防止計画と整合を図るためR1計画修正
(1) 面積(下段前年度実績)	0.94 ha 2.90 ha	(1) 面積(下段前年度実績) 2.81 ha 2.35 ha	
(2) 金額(下段前年度実績)	2,158 千円 3,275 千円	(2) 金額(下段前年度実績) 3,166 千円 2,970 千円	
(3) 作物 水稻、豆類、果樹等		(3) 作物 稻、果樹、野菜、いも類	
(4) その他		(4) その他	
<b>2 被害防除対策</b>			年間被害対策費合計 33,408 千円 ※他の鳥獣との合計額
(1) 銃器・花火による群れの追い上げ及び捕獲の実施		(1) 銃器・花火による群れの追い上げ及び捕獲の実施	
(2) 電気柵・防護柵の設置に対する補助		(2) 電気柵・防護柵の設置に対する補助	
(3) 廃棄野菜・生ゴミを適正処理するよう指導の徹底		(3) 廃棄野菜・生ゴミを適正処理するよう指導の徹底	
<b>3 個体数管理</b>			
個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數	0 頭 50 頭 2 頭 0 頭	個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數	0 頭 50 頭 1 頭 1 頭
<b>4 生息環境管理</b>			4 生息環境管理
(1) 水稻の被害軽減のため水田周辺の除草作業を推進する。 (2) 山林に接する耕作地での山林側の除草作業を推進する。			(1) 水稻の被害軽減のため水田周辺の除草作業を推進する。 (2) 山林に接する耕作地での山林側の除草作業を推進する。
<b>5 その他</b>			5 その他 (1) 被害防除の研修会を開催し、自己防除の啓発を図る

令和2年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

角田市

	R1計画	R2計画	備考
<b>1 被害軽減目標</b>			
(1) 面積(下段前年度)	0.00 ha 0.00 ha	0.00 ha 0.00 ha	
(2) 金額(下段前年度)	0 千円 0 千円	0 千円 0 千円	
(3) 作物 未成熟トウモロコシ	(3) 作物 未成熟トウモロコシ、カボチャ、果樹類		
(4) その他	(4) その他		
<b>2 被害防除対策</b>			
(1) 食べない果実等放置の防止を周知	2 被害防除対策 (1) 食べない野菜、果実等放置の防止を周知	年間被害対策費合計 791 千円	
(2) 定期的にパトロールの実施	(2) 定期的パトロールの実施		
(3) 銃器による追い払い、捕獲の実施	(3) 銃器による追い払い、捕獲の実施		
(4) 被害内容に応じた諸対策の提案	(4) 被害内容に応じた諸対策の提案		
<b>3 個体数管理</b>			
個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數	頭 頭 頭 頭 15 頭 10 頭 頭 頭	個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數	頭 頭 頭 頭
<b>4 生息環境管理</b>			
(1) 実施隊パトロール等による生息域の非拡大 (2)	(1) 実施隊パトロール等による生息域の非拡大 (2)	4 生息環境管理 (1) 実施隊パトロール等による生息域の非拡大 (2)	
<b>5 その他</b>			
(1) 住民の被害防止意識の啓発	5 その他 (1) 住民の被害防止意識の啓発、向上		

令和2年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

蕨王町

	R1計画	R2計画	備考
<b>1 被害軽減目標</b>	<b>1 被害軽減目標</b>		
(1) 面積(下段前年度)	0.01 ha 0.01 ha	(1) 面積(下段前年度) 0.01 ha 0.01 ha	面積は平成28年度の50%、金額は平成28年度の90%に抑えることを目標としている。
(2) 金額(下段前年度)	37 千円 25 千円	(2) 金額(下段前年度) 37 千円 22 千円	
(3) 作物 林檎、白菜		(3) 作物 林檎、白菜	
(4) その他		(4) その他	
<b>2 被害防除対策</b>	<b>2 被害防除対策</b>		年間被害対策費合計 13,847 千円
(1) 銃器及び有害鳥獣駆逐用花火を併用した効果的な追払い、捕獲の実施。	(1) 銃器及び有害鳥獣駆逐用花火を併用した効果的な追払い、捕獲の実施。		・蕨王町農作物有害鳥獣対策協議会町補助金 8,900千円
(2) 電気柵、耐用性障壁物の設置に対する補助を実施。	(2) 電気柵、耐用性障壁物の設置に対する補助を実施。		・野生鳥獣被害防止施設(電気柵等)設置事業補助金 4,070千円
(3) 生ゴミや農作物残渣を適正処理するよう農家へ指導。	(3) 生ゴミや農作物残渣を適正処理するよう農家へ指導。		・蕨王町狩獵免許所得促進事業補助金 877千円
<b>3 個体数管理</b>	<b>3 個体数管理</b>		
個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數	頭 50 頭 1 頭 頭	個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數	頭 50 頭 1 頭 頭
(1) 生息調査の実施。 (2)		(1) 生息調査の実施。 (2)	
<b>4 生息環境管理</b>	<b>4 生息環境管理</b>		
(1) 山林側との境界付近の除草作業により領域の明確化を図る。 (2)	(1) 山林側との境界付近の除草作業により領域の明確化を図る。 (2)	(1) 山林側との境界付近の除草作業により領域の明確化を図る。 (2)	
<b>5 その他</b>	<b>5 その他</b>		
(1) 南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会との広域的な被害対策の実施。		(1) 南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会との広域的な被害対策の実施。	

令和2年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

七ヶ宿町

	R1計画	R2計画	備考
<b>1 被害軽減目標</b>	<b>1 被害軽減目標</b>		
(1) 面積(下段前年度)	0.31 ha 0.37 ha	6.30 ha 1.49 ha	昨年度実績の2割減を目標とする。
(2) 金額(下段前年度)	275 千円 344 千円	247 千円 1,369 千円	昨年度実績の2割減を目標とする。
(3) 水稻、野菜の被害の軽減 (4) その他	(3) 水稻、野菜の被害の軽減 (4) その他		七ヶ宿町の特産である水稻の被害軽減は重要な課題であり、電気柵等の設置の推奨及び定期的な見回りの徹底を指導する。
<b>2 被害防除対策</b>	<b>2 被害防除対策</b>	<b>年間被害対策費合計</b>	<b>61,920 千円</b>
(1) 電気柵等設置の推奨 (2) 追い払いの実施	(1) 電気柵等設置の推奨 (2) 追い払いの実施	電気柵等の設置を促し、管理・見回りについても指導を行う。また、町単独事業で電気柵等の設置及び購入に係る費用の5分の4を補助する。	なお、當時追い払い活動を実施し、ニホンザルとの境界を明確にする。
<b>3 個体数管理</b>	<b>3 個体数管理</b>		
個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數 (1) 生息調査の実施 (2)	0 頭 200 頭 2 頭 2 頭 (1) 生息調査の実施 (2)	個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數 (1) 生息調査の実施 (2)	0 頭 300 頭 2 頭 2 頭 七ヶ宿町鳥獣被害防止計画に基づき明記。 生息調査の実施により、群れの流動域や個体数を把握し、農作物の被害軽減を図る。
<b>4 生息環境管理</b>	<b>4 生息環境管理</b>		
(1) 取り残し農作物の除去の指導 (2) 耕作放棄地の軽減	(1) 取り残し農作物の除去の指導 (2) 耕作放棄地の軽減		行政区長や防災無線、広報誌等を活用し周知・徹底を図る。
<b>5 その他</b>	<b>5 その他</b>		
(1) 南奥羽鳥獣被害防止広域対策協議会 との広域的な被害対策実施	(1) 南奥羽鳥獣被害防止広域対策協議会 との広域的な被害対策実施		南奥羽鳥獣被害防止広域対策協議会に参画し、隣接自治体等と情報共有を図り、効果的な被害対策を実施する。

令和2年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

古詩二

R1計画		R2計画		備考
1 被害軽減目標		1 被害軽減目標		昨年と比較して約3割削減を目標としている。
(1) 面積(下段前年度)	0.15 ha 0.22 ha	(1) 面積(下段前年度)	0.24 ha 0.34 ha	
(2) 金額(下段前年度)	124 千円 178 千円	(2) 金額(下段前年度)	113 千円 161 千円	
(3) 作物 果樹類・とうもろこし・デントコーン・か (4) その他		(3) 作物 果樹類・とうもろこし・デントコーン・か (4) その他		
2 被害防除対策		2 被害防除対策 ・実施隊による捕獲活動の実施 ・電気柵の普及、補助 ・広報等での有害鳥獣の対策紹介 ・実施隊による週一回の町内パトロール	年間被害対策費合計 ①R2農作物有害鳥獣駆除対策業務金 3,324千円 ②サルパトロール 1,260千円 ③電気柵補助金 17,000千円 ④狩猟免許取得補助金 400千円	21,984千円
3 個体数管理		3 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數	頭 50 頭 2 頭 頭 1 頭	
4 生息環境管理		4 生息環境管理 看板の設置や遊休農地の刈り払いの呼び かけ等の実施。		
5 その他		5 その他		

令和2年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

丸森町

	R1計画	R2計画	備考
<b>1 被害軽減目標</b>			
(1) 面積(下段前年度)	0.10 ha 0.04 ha	(1) 面積(下段前年度) 0.10 ha 0.08 ha	
(2) 金額(下段前年度)	100 千円 51 千円	(2) 金額(下段前年度) 100 千円 179 千円	
(3) 作物 水稻、豆類、えんどう、きゅうり、大根、柿、りんご		(3) 作物 水稻、豆類、えんどう、きゅうり、大根、柿、りんご	
(4) その他		(4) その他	
<b>2 被害防除対策</b>		<b>2 被害防除対策</b>	
(1) 住民による自主防除対策への支援 ・電気柵設置に対する補助 ・追払い用花火の無料配布(希望者)		(1) 住民による自主防除対策への支援 ・電気柵設置に対する補助 ・追払い用花火の無料配布(希望者)	
(2) 鳥獣被害対策実施隊による銃器を使った追払い、捕獲の実施		(2) 鳥獣被害対策実施隊による銃器を使った追払い、捕獲の実施	
(3) 追払いバトロール員による花火での追払いの実施		(3)	
<b>3 個体数管理</b>		<b>3 個体数管理</b>	
個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数	頭 20 頭 2 頭	個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數	頭 20 頭 2 頭 (1) (2)
(1) (2)			
<b>4 生息環境管理</b>		<b>4 生息環境管理</b>	
(1) 耕作放棄地の除草や山林の適正な管理を呼びかける。	(1)	(1) 耕作放棄地の除草や山林の適正な管理を呼びかける。	
(2)	(2)	(2)	
<b>5 その他</b>		<b>5 その他</b>	
(1) 南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会への参加による広域的な対策の研修や他市町との情報交換を行う。		(1) 南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会への参加による広域的な対策の研修や他市町との情報交換を行う。	
(2) チラシ配付、被害防止研修会の開催により、農作物の被害防止の啓発を図る。		(2) チラシ配付、被害防止研修会の開催により、農作物の被害防止の啓発を図る。	

R 1 計画		R 2 計画		備考
1	被害軽減目標			仙台市鳥獣被害防止計画（平成20年度策定）における被害軽減目標（平成32年度達成）を図る。
(1) 面積 9a未満	(1) 面積 9a未満	(2) 金額 120千円未満	(2) 金額 120千円未満	
(3) 作物 水稻、長ねぎ、大根、白菜、りんご等	(3) 作物 水稻、長ねぎ、大根、白菜、りんご等	(4) その他 (人身被害・生活被害)	(4) その他 (人身被害・生活被害)	生活被害の減少や人身被害の未然防止を目指す。
2	被害防除対策			
(1) 日常的な啓発・注意喚起	(1) 日常的な啓発・注意喚起	・市ホームページ「サル群れ情報マップ」により、サルの群れの位置情報を提供	・市ホームページ「サル群れ情報マップ」により、サルの群れの位置情報を提供	
・市ホームページ「サル群れ情報マップ」により、サルの群れの位置情報を提供	・市ホームページ「サル群れ情報マップ」により、サルの群れの位置情報を提供	・サルとの適切な接し方や被害防止対策について、市HPへの掲載や公共施設での啓発チラシの配架等により広報啓発	・サルとの適切な接し方や被害防止対策について、市HPへの掲載や公共施設での啓発チラシの配架等により広報啓発	
・出没が多い地域の地区まつり等で啓発	・出没が多い地域の地区まつり等で啓発	・出没地域において、誘引物の除去、周辺の刈り払い・除草、電気柵設置等の被害防止対策の助言・指導	・出没地域において、誘引物の除去、周辺の刈り払い・除草、電気柵設置等の被害防止対策の助言・指導	
(2) 出没情報を受けた際の対応	(2) 出没情報を受けた際の対応	・必要に応じて、花火による追い払いを実施	・必要に応じて、花火による追い払いを実施	
・出没地域において、誘引物の除去、周辺の刈り払い・除草、電気柵設置等の被害防止対策の助言・指導	・出没地域において、誘引物の除去、周辺の刈り払い・除草、電気柵設置等の被害防止対策の助言・指導	・被害状況により、地域特性に応じた追い上げや箱わな等による捕獲を実施	・被害状況により、地域特性に応じた追い上げや箱わな等による捕獲を実施	
3	個体数管理			
目標捕獲数 発信機装着の増設・更新	130頭 15頭 (GPS発信機1機を含む)	想定捕獲数 発信機装着の増設・更新: 15頭 (GPS発信機1機を含む)	130頭 発信機装着の増設・更新: 15頭 (GPS発信機1機を含む)	
(1) 群れの位置情報の把握	(1) 群れの位置情報の把握	・電波発信機やGPS発信機装着により、群れの位置情報を把握	・電波発信機やGPS発信機装着により、群れの位置情報を把握	
(2) 捕獲対策 (へ里に馴れ、山に戻らない群れへの対応)	(2) 捕獲対策 (へ里に馴れ、山に戻らない群れへの対応)	・箱わな設置や定期バトロールによる捕獲の実施	・箱わな設置や定期バトロールによる捕獲の実施	
・大型捕獲施設による多頭捕獲の実施 (秋保地区: 2基、宮城地区: 2基)	・大型捕獲施設による多頭捕獲の実施 (4基)	・地域特性に応じた追い上げ・捕獲の実施	・地域特性に応じた追い上げ・捕獲の実施	
4	生息環境管理			
・群れの位置情報を適切に把握し、地域特性に応じた追い上げ捕獲を実施	・群れの位置情報を適切に把握し、地域特性に応じた追い上げ捕獲を実施	・サルとの適切な接し方や被害防止対策につき、市HPや公共施設での啓発チラシの配架等により広報啓発	・サルとの適切な接し方や被害防止対策につき、市HPや公共施設での啓発チラシの配架等により広報啓發	
5	その他			

令和2年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

山元町

	R1計画	R2計画	備考
<b>1 被害軽減目標</b>			
(1) 面積(下段前年度)	0.04 ha	0.03 ha	
(2) 金額(下段前年度)	0.00 ha	0.00 ha	
(3) 作物 りんご、野菜	100 千円 0 千円	108 千円 0 千円	
(4) その他			
<b>2 被害防除対策</b>		年間被害対策費合計 1,137 千円	
(1) 緊急出動体制の整備、行政区長を経由して、被害を受けた農家個々が追い払い用の花火により追い払いを実施。		実施隊日当、サル捕獲に係る経費(箱罠リース、捕獲作業委託料)等	
(2) サルに対して餌付けしないようチラシ等の周知を行う。			
(3) 生ごみや未収穫農作物に適正処理するよう農家へ周知。			
<b>3 個体数管理</b>		住民からの目撃情報や被害状況があれば、できる限り現場確認し、情報収集に努める。	
個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數	10 頭 頭 頭 頭	10 頭 頭 頭 頭	
(1)これまで捕獲した実績はないが、被害が拡大するようであれば個体数調整のためには捕獲する必要がある。		(1)昨年度に1頭の捕獲を行った。今後、被害が拡大するようであれば個体数調整のために捕獲をする必要がある。	
<b>4 生息環境管理</b>		4 生息環境管理	
(1)りんご等の摘果作業による摘果物について、適正に処理することを徹底する。		(1)りんご等の摘果作業による摘果物について、適正に処理することを徹底する。	
<b>5 その他</b>		5 その他	

令和2年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

加美町

R1計画	R2計画	被害軽減目標		備考
		(1) 面積(下段前年度)	(2) 金額(下段前年度)	
1 被害軽減目標				1割から2割の軽減を目標とする。
(1) 面積(下段前年度)	3.77 ha 1.57 ha	(1) 面積(下段前年度)	1.25 ha 8.70 ha	
(2) 金額(下段前年度)	507 千円 368 千円	(2) 金額(下段前年度)	371 千円 2,434 千円	
(3) 作物 水稻、果樹、いも類、野菜		(3) 作物 水稻、果樹、イモ類、野菜		
(4) その他		(4) その他		
2 被害防除対策		2 被害防除対策		年間被害対策費合計 町鳥獣被害防止対策協議会助成事業を活用する。 24,506 千円
(1) 電気柵による煙への侵入防止		(1) 電気柵による煙への侵入防止。		
(2) 被害防除機材への導入助成		(2) 被害防除機材への導入助成。		
(3) 音花火による追払い		(3) 音花火による追払い。		
(4) 箱わな、銃器による捕獲、威嚇		(4) 箱わな、銃器による捕獲、威嚇		
(5) サル用罠による捕獲		(5) サル用罠による捕獲		
3 個体数管理		3 個体数管理		サル捕獲用罠いわな 箱わな捕獲
個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数	50 頭	個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数	50 頭	頭
発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數	頭	発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數	頭	頭
(1) 箱わなによる捕獲頭数の向上		(1) 箱わなによる捕獲頭数の向上		
(2) 実施隊によるバトロールの実施		(2) 実施隊によるバトロールの実施		
4 生息環境管理		4 生息環境管理		広報誌等での警護活動
(1) 放置された果樹のもぎ取り処分の推進		(1) 放置された果樹のもぎ取り処分の推進		
(2) 耕作放棄地の刈払いの推進		(2) 耕作放棄地の刈払いの推進		
5 その他		5 その他		
(1) 町ホームページでの捕獲事業の周知		(1) 町ホームページでの捕獲事業の周知		

